

第 56 回建築士会全国大会 しまね大会紹介

9) 松江の酒蔵

島根は酒蔵の多い県です。それだけ呑兵衛が多いということでもありまじょうが、各地で良い酒を今も造っています。



米田酒造 (豊の秋)

酒の味は少々濃いように感じる方も多いようで、さっぱりとしたとは言い難い酒が多いようです。さて、酒も美味しいのですが、その酒を造る酒蔵も昔ながらの風情を残しながら、古いまちの風景に溶け込んでいます。酒蔵を訪ねて頂ければ試飲もさせてくれる処も多いので、ぜひ立寄ってみてください。



国暉酒造 (茶町)

まずは、松江の酒蔵を紹介します。現在も操業しているのは米田酒造、李白酒造、国暉酒造、王禄酒造の4つです。すでに廃業した原田酒造も、建物はそのままです。

米田酒造は「豊の秋」の銘柄で各種造っています。大吟醸などぜひ試してみてください。李白酒造もこれまた「李白」の銘柄が主ですが、中でも「月下独酌」はまさに、月の光の下で飲む酒にふさわしいものです。国暉の大吟醸も



原田酒造 (都の花) 石橋町



李白酒造 (石橋町)



王禄酒造 (東出雲町)

かなりの酒通を唸らせるものです。王禄もこれまた運が良ければ年に数本しか造らない「丈径」という酒もありますが、その他、どれを選んでもなかなかのものです。松江においての際はぜひ、すべてを飲みほしてお帰り下さい。また、今後紹介できると思いますが、近郊の出雲、平田、安来にも美味しい酒があります。エクスカージョンでお出かけの地でも、きっと良い酒に巡り合われることは保証します。